

2021/1/26号

こんにちは、NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)です。

おらけんの活動に賛同いただき寄付をしてくださった皆様に、メールマガジンを送信いたします。
[\[EMAIL\]](#)宛てにお送りいたしております。

おらけんの活動報告や今後の予定などについて、適時配信予定です。
よろしくお祈いします。

=====

おらけん金森の
ダイナムバレイ通信 8

=====

●マレーシアでは、2021年1月においても感染者が急増し、医療崩壊の危険性が高まっています。そのため、状況によっては緊急事態宣言を2021年8月1日まで延長する可能性もあるそうです。今年もどうやら、「海外に渡航して、オランウータンを探すために森に入る」という生活を取り戻すには、まだ時間がかかるようです。そのような状況下ではありますが、今後も調査活動を続けていく基盤作りの一環として、小屋の修理を行うことにしました。

私たちの調査小屋は、東南アジアの家屋特有の高床式木造づくりです。そして、すでに10年以上が経過しているため、あちこちがボロボロなのです。予算の都合上、大規模な修理はできないのですが、少しずつメンテナンスをして、できるだけ長く大切に使い続けたいと思っています。

私たちのアシスタントが、調査の後で、大工さんの作業を手伝ってくれているようで、本当に頭が上がりません。

マレーシアでは、2月には旧正月の春節を迎えるので、さらなる警戒が必要です。2月の調査が今までのようにできるか、今から心配です。

=====

ゴリラのはなうた
トークショー 第1話から第6話まで

=====

●特定非営利活動法人ゴリラのはなうたのトークショーに、オランウータンの研究者久世濃子が出演しています。

第1話から第6話まで、各13分程の映像 (Youtube) を公開中です。
ゴリラとオランウータンを比較しながらそれぞれの生態、暮らしぶりや子育てなどを紹介しています。
現地で撮影した映像もたっぷり！

どちらも私たちに近い大型類人猿ですが、ゴリラとオランウータンがこんなにも違うことに改めてびっくりです。

ぜひご覧ください。

詳しくは下記をご覧ください。
(外部サイトに移動します)

↓

<https://www.hummingofgorillas.org/?p=1127>

=====

研究者田島の注目の論文が公開されました！

「ボルネオオランウータンとチンパンジーの
精液液状部および凝固部における精子運動性を比較」

=====

●おらけんメンバーの木下、田島、久世による共著論文が出ました！

飼育下のチンパンジーとボルネオオランウータンの精液を比べた結果、オランウータンの精液では凝固部という部分の精子の運動率がより「長持ち」することがわかりました。

チンパンジーではこうした傾向はありませんでした。

オランウータンは群れを作らない生態をもち、オスにとって交尾のチャンスは多くありません。

長持ちする精子は、単独性の強い生態に適応したオスの繁殖戦略が進化した結果だと考えられます。

世界で初めての発見です！

チンパンジーとオランウータンから精液を採取し、顕微鏡をのぞいて動いている精子の数が時間とともにどれくらい減るのかカウントするという地道な作業を何度も行いました。

ズーラシアのロビン、千葉市動物公園のフトシに協力をしてもらいました。

これまで類人猿の人工授精では液状部だけを使い、凝固部は捨てていました。

しかし、今回オランウータンの精液では、凝固部に長持ちする精子が含まれることが分かったため、今後人工授精を行う際には凝固部も用いるべきだということがわかりました。

オランウータンの進化についての理解を一步進めた上に、動物園での繁殖に貢献する重要な研究であると考えています。

下記URLからプレスリリースをお読みいただけます。

(外部サイトに移動します)

↓

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research-news/2021-01-20-3>

=====

新刊書籍のご案内！

「恋するサル
類人猿の社会で愛情について考えた」

著者 黒鳥英俊

=====

●「おらけん」代表の黒鳥は37年にわたって動物園に勤務し、ゴリラ、チンパンジー、オランウータンを担当したベテラン飼育員でした。

この新刊は長年の現場で黒鳥が向き合ってきた類人猿たちの、性別・血縁・種を超えた「愛」についての考察です。

--

37年の間に動物園や動物に対する考え方が、世界でも日本でも大きく変わりました。

その変遷についても触れています。

また著書と同じように彼ら動物たちに愛情をもつことができる人には嬉しいお話が満載です！

発行CCCメディアハウス 定価1,500円(税別)

四六判並製224ページ ISBN978-4-484-20226-6

書店、ネット書店にて購入できます。詳しくは下記をご覧ください。

(外部サイトに移動します)

↓

<http://books.ccmh.co.jp/list/detail/2477/>

=====

予告です！

BCTJ「ボルネオカフェZOOMトーク」

登壇者 黒鳥英俊

=====

●2021年2月27日 土曜日 11時より

オンラインイベント「ボルネオカフェZOOMトーク」開催予定！

認定NPO法人ボルネオ保全トラスト・ジャパン (BCTJ)主催の、Zoomを活用したオンラインイベントの8回目。

BCTJ設立当初より携わり理事も務めている、おらけん代表の黒鳥が講演します。

黒鳥は「恋するサル 類人猿の社会で愛情について考えた」を上梓したばかり、楽しいトークになりそうです。

昨年1月に行われた講演も大変好評でしたが、今回はコロナ禍でZoomでの講演になります。

遠くの方も是非ご参加を。

お申し込みはウェブサイトやSNSでご案内の予定です。

これからの告知になります。

尚、過去のボルネオカフェ@ZOOMトークはBCTJ YouTube チャンネル でご覧いただけるそうです！

(外部サイトに移動します)

↓

<https://bit.ly/34YbgFl>

=====

【編集後記】

新しい年を迎えました。

今年もよろしく願いいたします。

昨年から続くコロナ禍で移動も人に会うこともままなりません。

米国の動物園ではゴリラが新型コロナウイルスに感染したというニュースもありました。

密にならない野生のオランウータンの暮らし方は、感染を避けるヒントになる？

皆さまにおかれましてもどうかお気を付けてください。

今後もオランウータンについて様々な情報を発信していきますので、オランウータンや研究のことなどについて興味をもっていただけると嬉しいです。

よりわかりやすく、おもしろいメルマガにするために、サポーターの皆さんからご意見、ご感想をお待ちしています！

事務局メールアドレス：

info@orangutan-research.jp

=====

■ NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)